

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大興建設株式会社 資材倉庫	階数	地上3F
建設地	兵庫県川西市火打1丁目232他10筆	構造	S造
用途地域	工業地域、近隣商業地域	平均居住人員	0人
気候区分		年間使用時間	2,400時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年8月 0.0	評価の実施日	2015年4月24日
敷地面積	2,670 m ²	作成者	山岡 玲
建築面積	945 m ²	確認日	2015年4月24日
延床面積	2,075 m ²	確認者	

外観/バース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>= BEE 1.0</p>	<p>標準計算 参照値: 100% 建築物の取組み: 93% 上記+ 以外の: 93% 上記+: 93%</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.8</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 0.0</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.5</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.2</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.2</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.9</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合 従来、屋外に野積みしていた建設資材、機械の保管の為に倉庫であり、保管物を風雨から守る事と、多層化による高効率の収納を目指して設計した。屋外に野積みしていた場合に比べ、美観的に格段に向上している。</p>	<p>その他 特に無し。</p>	
<p>Q1 室内環境 適用外であり、建設資材、機械の保管の為に大開口(扉等はない)がある為、室内は室外と同じ環境であり、上屋は、建設資材、機械を風雨から守る為である。</p>	<p>Q2 サービス性能 適用外であり、建設資材、機械の保管の為に倉庫であり、多層化による高効率の収納を目指して設計した。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) 美観等において、周辺のまちなみ等に配慮した。</p>
<p>LR1 エネルギー 適用外であり、エネルギーを使用する設備はない。自然採光及び、自然換気である。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル 使用できる範囲で、再生資源を使用する。</p>	<p>LR3 敷地外環境 搬出入の為にサービスヤードと周辺道路との動線が良い様に、建物を配置し、周辺道路の通交を阻害しないよう配慮した。</p>

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される